

ae 横手市

社協だより

No. 22
2011.10.15

みんながつくる みんなの福祉

横手市社会福祉協議会



笑顔まるまる アニマルセラピー

～平寿苑にてアニマルセラピー（動物による癒し療法）を実施～

山内中学校2年

小山真稀さん、高橋佳奈さん、高橋海帆さん

ほっとパレス山内 ゆうらく館

7月25日~27日

(自立者支援通所事業・ミニデイサービス)

元気とさわやかさで、すぐにご利用者の心をつかみ、一緒に楽しんでいました。3人は赤い羽根共同募金の街頭募金にも協力してくれました。



山内中学校3年

高橋 海帆さん



初日からたくさんの体験をさせていただき、とても嬉しかったです。お忙しいにも関わらず、アドバイスを頂いたのはとても

励みになりました。おかげで、3日目には上手に仕事ができるよ

うになり、良い汗を流す事ができました。この体験で学んだ、まわりの人への心づかいをこれからも活かしていきたいです。



山内キッズクラブ (7名)

ほっとパレス山内ゆうらく館

8月20日

(自立者支援通所事業・ミニデイサービス)

春から毎月、太鼓や踊りの練習をしてきましたが、観客を前にして披露するのは今回が初めてのことでした。そんな緊張する中で、大人顔負けの妙技を披露してくれました。



今年の夏、夏休みや学校の授業を利用してたくさんの児童・生徒が、社会福祉協議会の事業所や施設などに、ボランティア活動や職場体験に来てくれました。その子どもたちの活動を紹介します。

Memory of the summer days!

ボランティア&職業体験

~ やれること きっとあるはず 自分にも ~



平鹿中学校2年

杉山 美乃里さん



私は、訪問入浴とミニデイサービスを体験しました。訪問入浴では、ご利用者さんの体の痛いところ気をつけて洗うのが大変でした。

また、ミニデイサービスでは、おじいちゃんとおばあちゃんとお話をしたりゲームを行い、私もずっと笑顔で楽しく体験することができました。



平鹿中学校2年

杉山美乃里さん、鈴木陽香さん、最上屋真由さん

平鹿ゆとり館

(自立者支援通所事業・ミニデイサービス)
(訪問入浴介護事業)

9月1日

明るい皆さんで、会場を絶えず笑顔にしてくれました。また、ご利用者宅に訪問して実際に訪問入浴のお手伝いも行いました。



十文字中学校1年

金澤泉海さん、斉藤未夢さん、土谷沙樹さん、日野羽菜江さん

特別養護老人ホーム雄水苑

8月8日

車いすの掃除や食事の準備・後片付けのほか、ご利用者と畑で野菜の収穫などで交流を深めました。



十文字中学校2年

柴田穂乃香さん、藤原灯さん、幕沢さつきさん

特別養護老人ホーム 憩寿園

9月1日、2日、5日

1日の仕事を体験しながら、ご利用者との話し相手として、積極的にお話を聴き、コミュニケーションの大切さについて深く理解したようです。



十文字中学校2年

柴田正洋さん、高橋颯人さん、山本真由さん

十文字町健康福祉センター

9月1日、2日、5日

(通所介護事業所・デイサービス)



ご利用者の介護のお手伝いだけでなく、レクリエーションの時間に一芸を披露してくれるなど、大いに盛り上げてくれました。



十文字中学校2年

高橋 颯人さん

介護の体験を通して、自分たちが普通にしていることが介護されている側から見ると難儀だというこ

とがわかりました。

この体験を通して、相手の気持ちを考えて仕事をすることが、あらゆる仕事において大事だと感じました。



今回、受け入れを担当した職員からは、児童・生徒たちの「積極性」「やる気」がすごく伝わってきたとの声がありました。「やらされる」のではなく「自ら行動する」、福祉の活動や仕事以外でも非常に重要なことですが、私たち自身も気づかされるところがありました。これからも、子どもたちの活動を応援しながら、一緒に成長していきたいと思います。

夏の思い出の場所として、私たちの事業所・施設を選んでいただきありがとうございました。

ボランティア募集 掲示板



施設ボランティアの募集

特別養護老人ホーム平寿苑において、下記のボランティアを募集していますので、ご協力いただける方は平寿苑(電話38-7011)までご連絡ください。

ボランティア内容

- ①施設敷地内の除草作業
- ②施設敷地内の除雪作業(冬季)

いきいきサロンボランティアの募集

地域の交流の場「いきいきサロン」において、下記のボランティアを募集していますので、ご協力いただける方は最寄りの福祉センターまでご連絡ください。

ボランティア内容

- ①健康チェック…血圧測定や健康相談の対応
(看護資格等がある方)
- ②レクリエーション…ゲームや軽スポーツなどの指導
- ③趣味活動…趣味を活かしての指導、披露
- ④芸能披露…踊り、民謡などの披露
- ⑤その他…よもやま話、昔語りなど

“ECO” でココロ ふれあいのつどい「工作交流」

8月2日にあさくら館、9日に十文字福祉センターふれあい館にて行われた「ふれあいのつどい～工作教室～」に、発達に遅れのある子どもとその家族合わせて18名が参加し、家庭にある材料を使っての工作を行いました。

家庭から持ち寄った牛乳パックがイスに、新聞紙がバックに、そしてペットボトルがおもちゃの車に変わり、思い思いの飾りつけや色付けもして、個性のあふれる作品ができあがりました。

「私が作ったものが一番!」と、子どもたちによる見せ合いが終わった後は、自分たちで考えた即興のボーリング大会。笑顔あふれる交流会に、次回への期待の声もいただきました。(次回は冬頃に開催予定)



←家族で一緒に奮闘中



↑みんな納得、会心の出来栄!

自分たちでやろう! ~ Do It Yourself ~ 父ちゃんの楽校「企画会議」



↑もうすでに職人の域に達しています

今年で4年目を迎える「父ちゃんの楽校」の進め方などについて話し合うため、楽校参加者の中から希望者5名が参加し、企画会議を8月25日(木)に大雄ふれあい館にて開催しました。会議の中では「趣味を活かした地域貢献」をテーマに意見交換が行われ、今後の内容や運営について意欲的なご意見をいただきました。

また、会議終了後には3月の「襖貼り講座」で残った襖の貼り替えを行い、前回から5か月経過しているものの、皆さん手際よく作業をしていました。

徐々にステップアップしている「父ちゃんの楽校」、そして“生徒”の皆さんの今後の活躍に大注目です!

学びに「ふくし」を! 福祉出前事業「介護教室」



↑湯加減はいかがですか?

7月20日、大森中学校にて訪問入浴車の見学・体験と介護教室が行われました。訪問入浴については、ほとんど目にしたことがないサービスとのことでしたが、今回の教室では実際に入浴体験をし、生徒からは「扱いが丁寧で安心して入浴することができた。実際に介護を受けている方もうれしいのではないかと思います」との感想があり、少しでも理解していただいたのではないかと思います。

ふくし出前講座では、学校以外にも地域の会館など身近な場所で様々な体験・講座を行っておりますので、興味のある方・団体がいらっしゃいましたら、ぜひお近くの福祉センターまでご相談ください。

これぞ夏の風物詩

各施設・事業所「夏祭り」

7月下旬、特別養護老人ホーム雄水苑、平寿苑、憩寿園とデイサービス康寿館のそれぞれの施設で夏祭りを開催しました。ご利用者様や地域の方々に楽しんでもらおうと、各施設とも趣向を凝らした様々な催しを行い、参加していただいた皆さんからたくさんの笑顔をいただきました。



↑平寿苑:本格的な神輿の登場に会場は大盛り上がり



↑憩寿園:祭りの格好もいごど



↑雄水苑:会場を彩る萌芽笑天さん



↑康寿館:よしっ!当てど〜!!

地域の話題 ★

増田 いざという時に備えた地域の支えあい 住民支えあいマップづくり



古関敬希智さん

増田地域の土肥館町内会では、災害時の安否確認と避難支援、そして普段からの助けあいのため、昨年度から社会福祉協議会が進めている「住民支えあいマップの作成」に取り組んでいます。今回、この町内会の会長古関敬希智さんからお話を伺いました。

「このマップ作成では、町内の関係者が集まって情報交換しながら、高齢者の世帯を中心に地域の支えあい体制を進めていた。ちょうどその頃、東日本大震災が発生し、停電等により情報が得られない中で不安な時間を過ごすことになったが、マップ作成で把握した情報を活用し、手助けが必要な方の不安を少しでも和らげることができた。

今回の震災に限らず、日頃から町内での目配りを民生委員さんや行政へ任せっきりせず、マップを活用する中で町内の皆さんと一緒に考えながら、更に地域に合った内容をめざし、お互いが安心して住むことができる地域にしたい」と語ってくれました。

何か起きてからの対応ではなく、問題が起こらないよう、被害が大きくならないよう、事前の準備が大事ではないでしょうか。

雄物川 「復興の要」ボランティアを受け入れるために 災害ボランティア受入訓練 ～横手市総合防災訓練にて～

8月26日(金)、雄物川地域において「横手市総合防災訓練」が行われました。社会福祉協議会からも「ボランティア受入訓練」のために職員が参加し、東日本大震災の被災地で行われている災害ボランティアの受入体制を参考にしながら、参加した市民の皆さんと受入訓練を行いました。

今、被災地では多くのボランティアの方々が活躍されており、復興のためには必要不可欠な存在となっていますが、ボランティアが円滑に活動するためには、しっかりとした受入体制が必要です。

この地域で大きな災害が起こったら…、増田土肥館地域のような活動と一緒に、我々もとるべき行動を常に点検していきたいと思えます。



↑地域の方々にご協力いただきました

Pick Up!!

わたしの社協

体調管理をしっかりと 皆様に**元気**をお届けします

十文字福祉センター 南部指定訪問介護事業所

高橋 恵



十文字福祉センターの訪問介護員(ホームヘルパー)の高橋恵と杉山富美子です。介護員になる前から同年代の子どもを持つ親同士として付き合いのあった私たちが、縁あって同じ職場で一緒に仕事をしています。この仕事で感じることは、ご利用者様やご家族様の“あたたかさ”です。暑い日や吹雪の日に訪問すると、自分の事のように心配してくださり、その心遣いで逆に元気をもらっています。

私たちが、よりよいサービスはもちろんのこと、皆様に“元気”をお届けできるよう、自分自身も体調管理をしっかりとし、毎回、有り余る(?)元気と笑顔で訪問させていただいています。

少しでも皆様のお役に立てられるよう、真心こもったサービスを提供して参りますので、今後よろしくお願いいたします。



杉山 富美子



事業所名/横手市社会福祉協議会
南部指定訪問介護事業所
所在地/横手市十文字町梨木字御休ノ上29番地
電話/55-2211
FAX/42-4577
営業日/通年365日
営業時間/6:00~22:00

皆様からのご応募をお待ちしています

広報掲載

寄せられた作品の中から数点を掲載させていただきます。作品名と氏名等を掲載いたします。

e-mail: tiki@yokote-shakyo.jp

FAX: 三六一五三八八

〒013-0072 横手市卸町五一〇

応募先

横手市社会福祉協議会 本部 地域福祉課「ふくし川柳係」

応募資格

市内在住の方ならどなたでも

作品(お一人様二点まで)、氏名、連絡先(可能な範囲で)をご記入の上、ハガキやFAX、メールなどでご応募ください。(様式は問いません)。なお、応募作品は返却いたしませんので、ご了承ください。締切は十一月三十日(水)です。

募集要項

もった川柳を募集します。

◎次号のテーマ「感謝」

家族や友人、その他身近にあるものに対し、「感謝」の気持ちがあるもの川柳を募集します。

〜ご応募を頂き、誠にありがとうございます〜

一. 支えられ ささえてここが 墳墓の地

川崎幸男さん (十文字)

一. ッたすけて〜と 言葉いらぬ 人の愛

小西威子さん (雄物川)

一. 支えれば きつと還るよ わが身にも

高橋須美江さん (平鹿)

一. 心っこ 笑顔も添えて 差し出す手

小野良子さん (雄物川)

「支えあい・助けあい」をテーマに、たくさんのご応募を頂きました。寄せられた作品の中から数点ご紹介させていただきます。(順不同)

ふくし川柳



横の手を

つないでます(づ)く

我が横手

お知らせ掲示板

かいご教室のご案内

- ・10月18日(火) 会場：Y2ぷらざ
「かいご」について語ろう
(意見交換・交流会 身体編)
 - ・11月15日(火) 会場：大雄福祉センター
かいごの実技 整容・口腔ケア編
(整容・口腔ケアのワンポイントアドバイス)
 - ・12月20日(火) 会場：十文字ふれあい館
かいごの実技 冬編
(冬場のワンポイントアドバイス)
- ※全回とも時間は13:30～15:30
お申込・お問合せは最寄りの福祉センターへ



横手市社会福祉協議会職員募集

- 募集職種** 看護師、准看護師(有資格者のみ) 若干名
- 応募条件** 病院または医院で勤務経験のある方
- 雇用形態** 正職員、准職員
- 採用日** 採用期日については相談可
- 勤務先** 当法人が経営する介護保険事業所
(横手市管内の特養、デイサービス等)
- 雇用条件** 初任給は法人給与規定等による(前職歴の加算あり)
諸手当、賞与(年2回)支給。社会保険、労働保険加入。
退職金制度あり。健康診断実施。
- 申込** 下記住所まで、履歴書を郵送して下さい。
追って面接日をご連絡いたします。

※ヘルパー2級以上の資格を持った介護職(臨時職員)も募集しております
ので就労を希望される方は下記までお問い合わせください。

〒013-0072 横手市卸町5-10 卸町ビル2階
横手市社会福祉協議会 本部総務課 TEL 36-5377

善意

ありがとうございました

(平成23年6月1日～8月31日受付分)

※広報発行回数の関係上、紙面への掲載が遅れますことをご容赦願います。
※「善意」の受付は、お住まいの地域の横手市社会福祉協議会各福祉センター・施設で行っております。

【横手福祉センター受付】

- 滑川 泰史様(南町)
- 村上 孝一様(八幡)
- 石 光平様(旭川)
- 安藤 詔子様(上真山)
- おはなし大好きの会様
- 加藤 良子様(下夕町)
- 黒崎 由紀様(碓)
- 齊藤 フミ様(新町)
- 佐々木寿一 大森女性コーラス様
- 佐々木 妙子様(新栄町)
- 佐々木 有紀様(末広町)
- 佐藤 良子様(南町)
- とっぴんばらりのアー(昔かたり)様
- ひばり歌謡会様
- 村上 陸様(末広町)
- 横手市連合婦人会様
- 横手ばやし様
- よこて女声コーラス様
- 喫茶去会様
- 金沢保育園様
- 黒沢 昭次様(旭川)
- 佐川舞踊交流一座様
- 詩吟様

- 新日本舞踊扇佳流優仙会様
- 堀江 茂寿様(周明田)

【平鹿福祉センター受付】

- 森屋 宏昭様(伊勢堂)
- よねや浅舞店様
- 藤王 廣治様(上藤根)

【雄物川福祉センター受付】

- 竹内 万里子様(高畑下)
- 坪井 幸子様(新丁)
- 雄物川地域老人クラブ連合会様
- 佐川舞踊交流一座様
- 堀江 茂寿様(横手)

【十文字福祉センター受付】

- 古宇田 アイ子様(曙町)
- 鈴木 清司様(中村)
- 鈴木 淳悦様(下今泉)
- 横手市十文字民生児童委員協議会様

【山内福祉センター受付】

- 山内キッズクラブ様

【大雄福祉センター受付】

- 斉藤 良市様(根田谷地)
- 土田 泰蔵様(上)
- 奥山 幸彦様(三村)
- JA秋田ふるさと女性部 大雄支部様
- 小松 吉一様(四ツ屋)

【平寿苑受付】

- 佐藤 祐一様(十文字町)
- 傾聴ボランティアささやき様
- NPO法人樽見内地域資源保全委員会様
- 平鹿町理容組合様
- 平鹿町すみれコーラス様

- 佐川舞踊交流一座様
- CAPP秋田様

【憩寿園受付】

- 神原 實様(八兵工丁)
- 高橋 儀一郎様(新佐吉開)
- 睦合婦人会様
- 吉村 正美様(川前)
- 佐々木 仁様(栄町)
- JA秋田ふるさと助け合い組織ほのぼの会様
- アンダンテの会様
- 傾聴ボランティアささやき様
- 横手市十文字民生児童委員協議会様
- 横手市商工会増田十文字地区青年部様
- JA秋田ふるさと青年部様
- 給食物資納入業者様
- 藤田 信幸様(湯沢市)
- 日本赤十字秋田短期大学生様
- 増田高校2年生・3年生様
- 十文字オカリナ様

【雄水苑受付】

- 五十嵐 浩昭様(砂子田)
- よこて市商工会女性部様
- 雄川大学様
- 備ヤマダフーズ様
- 菅原 好美様(平鹿町)
- 雄物川美容組合様
- 近江 子工様(末館)
- 横手市商工会女性部雄物川地区様
- 秋田相撲甚句会様
- 下鍋倉保育園様
- 亀谷 くに子様(横手)
- 傾聴ボランティア様
- 日本動物病院福祉協会様
- 佐々木 千尋様(雄物川高校生)

上記の皆様他、水谷キヨ様、高橋セン様、高橋孝太郎様(以上、山内)、ソフトバンク横手店様、ドコモショップ横手店様、ケーズデンキ横手店様、ダスキンヘルスレント横手ステーション様より、被災地への支援物資を頂いております。

東日本大震災義援金受付状況(横手市共同募金会受付)


総額 **19,919,747円** (8月31日現在)



株式会社マルシメ代表取締役:遠藤宗一郎氏は、3月の震災を受け「何かやらなければ」と、自社店舗内のレジ33カ所にペットボトルを設置し義援金を募りました。

その義援金は451,392円となり、「お客様から寄せられた善意が被災された皆様のお役にたちますように」と、当会にお寄せいただきました。

たくさんの善意をお寄せいただきありがとうございます。なお、期間が延長となり、引き続き3月31日まで受付しておりますので、ご協力をお願いいたします。



ふくしな 人たぢ



代表 吉田 亜矢子さん (写真右上)
 鈴木 真理子さん (写真中上)
 佐藤 万紀子さん (写真左上)
 柿崎 紅子さん (写真右下)
 佐藤 弘美さん (写真左下)

ちびっこ隊 (十文字)

「忙しい時は忙しい時なりの自分にできることがきっとある」

ももとは、小さいお子さんを抱えているママさん友達。子育てや家事に追われながらも“誰かの役に立つことはできないものか”、そんな会話の中から、全員が吹奏楽経験者ということもあり、リコーダー演奏を行うボランティア活動を始めることになりました。

当初の活動としては、保育所の様々な行事での演奏披露でしたが、この活動が口コミで広がり、現在では市が主催するイベントでも演奏するようになるなど、活動の幅も広がってきました。

同時に曲のレパートリーも増え、演奏中に幅広い年齢層の方に口ずさんでいただけるようになったことがとてもうれしいと、現役ママさんグループは満面の笑顔で話してくれました。

子育てや家事などの合間をぬっての練習・演奏ですが、自分たちの状況を理由にせず、積極的に活動しているちびっこ隊の皆さんの姿に、「自分にもできることはある」と前向きにさせてくれる強いメッセージを感じました。

※行事などで「ちびっこ隊」の演奏を希望される場合は、十文字福祉センター(電話42-5858)までご連絡ください。

社会福祉協議会は、住民の皆様の参加と関係機関・団体との協力により「住みよい福祉のまちづくり」を進めていく民間の団体です。

横手市社会福祉協議会本部 TEL.0182-36-5377 FAX.0182-36-5388
 横手福祉センター TEL.0182-33-8668 FAX.0182-33-8778
 増田福祉センター TEL.0182-45-4848 FAX.0182-44-7867
 平鹿福祉センター TEL.0182-24-3283 FAX.0182-24-3286
 雄物川福祉センター TEL.0182-56-2072 FAX.0182-23-1817
 大森福祉センター TEL.0182-26-3274 FAX.0182-26-4547

十文字福祉センター TEL.0182-42-5858 FAX.0182-42-4577
 山内福祉センター TEL.0182-53-3009 FAX.0182-53-3024
 大雄福祉センター TEL.0182-52-3311 FAX.0182-52-3444
 特別養護老人ホーム平寿苑 TEL.0182-38-7011 FAX.0182-38-7012
 特別養護老人ホーム雄水苑 TEL.0182-22-4561 FAX.0182-22-3607
 特別養護老人ホーム憩寿園 TEL.0182-42-2510 FAX.0182-42-2555

横手市社協だより ●発行●横手市社会福祉協議会 〒013-0072 横手市卸町5番10号
 TEL0182-36-5377 FAX0182-36-5388 E-mail syakyou5@agata.plala.or.jp
 この広報に関するご意見ご感想をお待ちしております。

自分発 やさしさ電車 みんな行き